

第 20 回社会福祉士・第 10 回精神保健福祉士 共通科目
「社会福祉原論」
解答(やまだ塾解答速報の訂正版)・解説(簡易版)

2008 年 3 月 1 日 掲載

今年度は解答速報の段階ではあえて解答を 1 つに絞って掲載した。

その後は解答速報の逐一の訂正はしなかったが、今回の解説(簡易版)とあわせてやまだ塾の解答速報の訂正を行う。

また、複数回答(解なしを含む)の可能性のある問題も今回指摘している。

なお、国家試験として疑義のある問題については、4 月以降に掲載する解説(詳細版)の段階において、昨年度同様に「脇の甘い問題」として掲載する予定である。

「社会福祉原論」の訂正箇所	・訂正なし
---------------	-------

番号	設問	解答速報 (1/28.6:10)	やまだ塾の 解答(解答速報の訂正版)と解説(簡易版)
1	人権についての 主要な宣言や規約	1	やまだ塾の解答:1 1○ 2×「国際人権B規約の説明である」 3×「“通報できる”の規定はない」 4×「加盟国を法的に拘束しない」 5×「“通報できる”の規定はない」
2	我が国の戦後の 社会福祉の展開	3	やまだ塾の解答:3 1×「生活保護法, 児童福祉法, 身体障害者福祉法である」 2×「朝日訴訟は, 厚生大臣を相手取り憲法第 25 条(生存権)と生活保護法の内容について争った行政訴訟である」 3○ 4×「所得制限以下は介護保険制度の説明である」 5×「減少傾向である」
3	社会福祉の歴史	5	やまだ塾の解答:5 1×「トマス・モアの説明である」 2×「救貧法を批判した」 3×「中央集権制を提唱した」 4×「ライフサイクル以下はラウンリーの説明である」 5○

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

Copyright(C) 2008 Shunsaku Yamada. All rights reserved.

4	戦後, 社会福祉 学の発展にかか わった人物とそ の理論	3	やまだ塾の解答:3 1×「孝橋正一の説明である」 2×「設問 5 の説明が対応する」 3○ 4×「岸勇の説明である」 5×「設問 2 の説明が対応する」
5	社会福祉に関連 する資格など	2	やまだ塾の解答:2 1×「“厚生労働大臣は, 児童委員のうちから, 主任児童委員を指名する”」 2○ 3×「1 級 230 時間, 2 級 130 時間, 3 級 50 時間である」 4×「罰則規定はない」 5×「5 年間である」
6	民生委員・児童 委員	4	やまだ塾の解答:4 1×「一切ではない」 2×「2007 年 12 月 1 日現在:210,658 人」 3×「市町村議会の議員は民生委員推薦会の委員になれる」 4○ 5×「高齢者は 55.5%で最多である」
7	社会福祉に関係 する法律で定め られた行政計画	5	やまだ塾の解答:5 A×「“地方障害者施策推進協議会を設置している場合にあつてはその意見を, その他の場合にあつては障害者その他の関係者の意見を聴かなければならない”」 B×「“できる”規定である」 C×「“地域住民及びホームレスの自立の支援等を行う民間団体の意見を聴くように努めるものとする”」 D○
8	<地方分権>	5	やまだ塾の解答:5 1×「拡大方向である」 2×「国 1/2, 都道府県 1/4, 市町村 1/4 である」 3×「ともに市町村である」 4×「国と地方自治体間の事柄である」 5○
9	暴力や虐待に対 する防止や保護	4	やまだ塾の解答:4 1×「1947 年の児童福祉法の制定により旧児童虐待防止法は廃止されている」

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

			<p>2×「児童相談所が裁判所の令状に基づく強制的な立ち入りが行えるようになった」</p> <p>3×「“配偶者暴力相談支援センター又は警察官に通報するよう努めなければならない”」</p> <p>4○</p> <p>5×「65歳以上のみである」</p>
10	世界の貧困克服への取組	2	<p>やまだ塾の解答:2</p> <p>キーワード:グラミン, 国際連合難民高等弁務官, 人間の安全保障</p>